

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天竜川の美しい環境・自然とヤナ風景を守る
事業主体 (連絡先)	「天竜川の美しいヤナ風景を守る」会 長野県上伊那郡中川村大草 3461-ロ
事業区分	⑤環境保全・景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	¥4,016,485 円 (うち支援金: ¥2,709,000 円)

事業内容

私共「天竜川の美しいヤナ風景を守る」会は、天竜川で唯一残されている落ち鮎のヤナ場があります。伝統漁業である「ヤナ漁」は河川内にヤナの設置と解体を繰り返し、作る技術・技能や知識、ヤナを解体して戻すという技術を必要とし、また、ヤナ場周辺には河川公園や商業施設・飲食店など集客力のある施設が多く存在する。古くから行なわれてきた伝統ヤナ漁を後世に継承するとともに、ヤナを活用して地域の活性化を図り、外来魚の調査・駆除やヤナ周辺の環境美化活動と特定外来種（アレチウリ）駆除などを行い、河川環境の保全を図る。

また、活動で安定的運営をめざしていくため、外来魚と呼ばれる本来天竜川に生息しない魚を資源に活用していく人や物、経済の循環を生み出す必要がある。嫌われて捨てられている魚を食材として商品化することで、天竜川の生態系保全への意識を広め、外来魚の有効的な駆除につなげ、さらに収入資源増を目指す。

創り出された風景は素晴らしく、ヤナ自体が景観を創り出している。

上記活動を行ってきたヤナ場が老朽化していることから、河川法の許可を得ている既存のヤナを修復して維持・保全し、後世に継承する。

地域住民と河川行政関係者が、それぞれの立場で活動の方向性や協働を考え、後世に誇れるヤナ・天竜川を共に創造していくことを目的とする。



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 国土交通省、天竜川漁業組合、各市町関係者と協調し地域住民へのヤナ・川への周知、訪れを企画して、協働でスムーズに行うことができた。
- ヤナの構造から設置、川の清掃・保守補修・撤去について**広報**を利用して周知、講演に参加を呼びかけ、川に行くことを理解する方が増加した。
ヤナ祭りでの川の楽しさ・ヤナを知ってもらい天竜川を理解する方を増やした。

【目標・ねらい】

- 市民と行政の協働による実行委員会と事業運営
- 住民の川離れの解消
- 問題の解決と次世代への継承

自己評価 【 B 】

【理由】

市民と行政の協働による企画で、ヤナを知ってもらい多くの参加者が情報の共有と合意形成をすることができた。
アユが取れなかったことで、自然の営みを痛感しました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

前述の通り「広報」と「人の輪・地域のボランティア活動からヤナの認識と理解が深まり、川に来る楽しさと参加・地域の方々が川に行く・行け

(別記様式第12号) (第3の8関係)

る・魅力を発信と川と楽しさ、次世代への「ヤナ」「かわの楽しさ」継承を行っていくことが重要となっている。

特に若年者に「川は危ないから行ってはいけない」から安全と河川等の保全を理解と魅力をヤナ・川・魚といった興味と魅力を自信を持って取り組んでいきたい。

今後は、ワクワク楽しい川づくり、住民が共有できる楽しい空間づくり、行きたくなる楽しいヤナ・天竜川をどのように今以上に認識・知ってもらうか、教育関係者も含めて提言して行きたいと考えている。